



泊小学校だより
～潮風の中でたくましく～

令和元年 7 月 3 日

第 7 号 校長 山本 洋介

<すばらしい雰囲気の湯梨浜町児童水泳大会>

6 月 28 日（金）に羽合小学校で第 15 回湯梨浜町児童水泳大会が行われました。この大会に出場する 5・6 年生と次年度より出場することになる 4 年生は、体育の時間に加え、放課後の時間も使って、毎日練習し続けてきました。

5・6 年生は、大会当日これまで練習してきたことを全部出し切っていこうと、出場したそれぞれの種目を一生懸命に泳ぎきりました。本当によく頑張ったと思います。

また、本大会では、3 小学校ともに児童一人ひとりが、これまでの自分の記録に挑戦しようとする一生懸命な姿に加え、応援の素晴らしさも際立っていたように感じました。（大会終了後には、3 校とも他の 2 つの学校にエールを送り合う姿もありました。今までの大会では見られなかった光景だったように思います。）こんな素晴らしい大会の雰囲気をつくりあげたことを大切にして、これからも 3 小学校でいい形でつながり合いながら進んでいってほしいと願うところですし、一人ひとりが頑張ったことを今後の学校生活に生かしていってほしいことを期待するところでもあります。

（7月の生活目標「だまってそうじをしよう」）

少し前のことになってしまいましたが、サッカーワールドカップで日本人サポーターが試合後「ゴミ拾い」をして話題になったことがあります。日本の掃除文化に関しては海外からも評価を受けています。

雑巾がけ掃除をすることは、「床を磨くことと同時に心を磨くこと」だとよく言われます。また、気持ちがいもやもやして、悩んでいるときは、身の回りをきちんと整理整頓したり、掃除をしたりすることがよいと言われることがあります。そうすると、物事を決断できたり、すっきりした気持ちになれるということのようです。

現に、掃除をすることで立ち直ったという企業の話はたくさんありますし、大リーグの大谷翔平選手・菊池雄星選手も目的を持って毎日掃除に頑張っていたという有名な話もあります。

標記のように、今月の目標は「だまってそうじをしよう」です。教える、任せる、褒める、感謝するといったことを繰り返しながら、「掃除をする」そのこと自体と「掃除をすることを通して感じたり、学んだりする」ことの両方の目標達成をめざしての取組をしていきたいと思っています。

<夏休みの学年水泳について>

本年度、5 月の 10 連休もあり、終業式がいつもの年度より少し遅くなりました。そのことで、夏休みに入るとすぐに中部水泳大会、個人懇談等の行事が入ってくるようになりました。そのため、今年度の夏休み期間中の「学年水泳」は設定しないことにしたいと思いますのでご了承ください。なお、水泳学習についてのまとめは、各学年、1 学期期間中にしっかり行っていくようにしたいと思います。